安全上のご注意

日本語

Magnus 400 Quantum

653-00905 A-JA 改訂 A
ドキュメント番号 731-00353A-JA

www.creo.com

著作権

Copyright © 2005 Creo Inc. All rights reserved.

Creo の書面による明示的な許可なくして、本マニュアルのすべてまたは一部を複製、頒布、出版、変更、または組み込むことはできません。本マニュアルの複製、頒布、出版、変更、または組み込みが許可されている場合は、著者帰属、商標凡例、または著作権表示を変更または削除することはできません。

Creo, Inc. の書面による明示的な許可なくして、電子的、機械的、複写、記録、またはその他のいかなる形式や方法でも、本ドキュメントのすべてまたは一部を複製、検索システムに格納、出版、商取引の開発を目的とした使用、または伝送することはできません。

本書は、Adobe Systems Incorporated の PDF（Portable Document Format）形式によっても頒布されています。お客様は、社内使用を目的として PDF ファイルから本書を複製することができます。PDF ファイルからコピーを作成する場合は、本書全体を複製する必要があります。

商標

Creo 文字商標、Creo ロゴ、および本マニュアルで参照されている Creo の製品とサービスの名前は、Creo, Inc. の商標です。

Adobe、Acrobat、Adobe Illustrator、Distiller、Photoshop、PostScript、および PageMaker は、Adobe Systems, Inc. の商標です。

Apple、iMac、Power Macintosh、AppleShare、AppleTalk、TrueType、ImageWriter および LaserWriter は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。Macintosh は Apple Computer, Inc. の商標で、米国およびその他の国で登録されています。

PANTONE、Hexachrome、PANTONE Hexachrome、および PANTONE MATCHING SYSTEM の所有権は、Pantone, Inc. に帰属します。

PEARL、PEARLsetter、PEARLhdp、PEARLdry、および PEARLgold は、Presstek, Inc. の登録商標です。

XEROX®、The Document Company®、および digital X® は XEROX CORPORATION の商標です。

その他の銘柄または製品名は、各所有者の商標または登録商標です。

FCC 準拠

本マニュアルで参照されている Creo 装置は、クラス A コンピューティング デバイスに対する FCC 規定のパート 15 の必要条件に準拠しています。住宅地域における Creo 装置の運用によってラジオまたはテレビの受信に有害な干渉が引き起こされる可能性があり、そのような場合は、お客様がご自分で干渉を除去する必要があります。

責任の制限

製品、ソフトウェア、3 またはサービスは、「現状有姿」および「使用可能な状態」で提供されています。お客様の契約書に明白に記述されている場合を除いては、Creo, Inc. は、商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証を明示であると黙示であるとを問わず、一切負うものではありません。

Creo Inc. は以下から生じた直接的、非直接的、付随的、特殊的、間接的、または懲罰的な損害（損害にはこれらすべてを含みますが、それだけに限りません）、利益の損失、業務上の信用、使用、データ、または無形資産の損失については一切責任を負わないことに、お客様は理解して同意されたものとします。(i) 製品またはソフトウェアの使用またはその能力の欠如、(ii) 購入された製品、商品、データ、ソフトウェア、情報、またはサービスから生じた代用の商品およびサービスの調達価格、(iii) 製品、ソフトウェア、またはデータの許諾されていないアクセスまたは変更、(iv) 第三者の声明または行為、(v) 製品、ソフトウェア、またサービスに関連するその他のいかなる事項。

本マニュアルのテキストおよび図は、説明および参照を目的として提供されています。これらが基づいている仕様は変更される可能性があります。本マニュアルの内容は、予告なしに変更されることがあります。Creo, Inc. または Creo, Inc. の子会社は、本マニュアルにおける技術上または編集上の誤りまたは脱漏の責任は一切負いません。また、付随的、間接的、非直接的、または特殊的な損害（本マニュアルの使用から生じた使用喪失、データの損失または変更、遅延、あるいは利益または貯蓄の損失を含みますが、それだけに限りません）についても一切責任を負いません。

特許

本製品は、以下の米国特許のうちの 1 つまたは複数を対象としています。

RE37,376	5,412,737	5,699,174	6,014,471	6,189,452	6,396,422	6,579,660
D478,608	5,420,702	5,699,740	6,016,752	6,191,882	6,407,849	6,587,211
4,558,302	5,420,722	5,708,736	6,043,865	6,204,874	6,409,331	6,589,710
4,743,091	5,459,505	5,713,287	6,060,208	6,205,364	6,414,755	6,590,635
4,992,864	5,473,733	5,742,743	6,063,528	6,208,369	6,422,801	6,593,064
5,049,901	5,481,379	5,764,374	6,063,546	6,214,276	6,425,565	6,601,888
5,113,249	5,488,906	5,771,794	6,072,518	6,217,965	6,430,136	6,605,407
5,132,723	5,508,828	5,785,309	6,090,529	6,252,241	6,435,091	6,609,459
5,155,782	5,509,561	5,802,034	6,093,447	6,252,522	6,441,914	6,611,363
5,157,516	5,517,359	5,813,346	6,096,461	6,255,033	6,443,571	6,618,187
5,177,724	5,519,852	5,818,498	6,098,544	6,260,482	6,450,092	6,628,435
5,208,818	5,576,754	5,854,883	6,107,011	6,266,080	6,456,396	6,632,584
5,208,888	5,579,115	5,861,904	6,112,663	6,266,134	6,471,335	6,637,329
5,247,174	5,583,551	5,861,992	6,115,056	6,267,054	6,476,342	6,637,860
5,249,067	5,592,309	5,875,288	6,116,160	6,268,948	6,476,931	6,640,713
5,283,140	5,594,556	5,894,342	6,121,996	6,270,204	6,477,955	6,641,772
5,291,273	5,600,448	5,900,981	6,130,702	6,283,589	6,493,064	6,641,978
5,305,091	5,608,822	5,934,196	6,134,393	6,295,076	6,494,965	6,646,669
5,323,248	5,615,282	5,946,426	6,136,509	6,299,572	6,503,691	6,648,468
5,325,217	5,625,397	5,947,028	6,137,580	6,318,266	6,509,903	6,652,088
5,339,176	5,625,766	5,958,647	6,147,789	6,328,408	6,511,163	6,654,147
5,343,059	5,636,330	5,966,504	6,158,345	6,336,708	6,520,084	6,660,997
5,355,446	5,649,220	5,969,872	6,159,659	6,340,817	6,530,317	6,661,561
5,359,451	5,650,076	5,973,801	6,164,637	6,352,816	6,541,181	6,665,048
5,359,458	5,652,804	5,986,819	6,165,658	6,353,216	6,544,336	6,665,121
5,367,360	5,680,129	5,995,475	6,180,325	6,366,339	6,545,772	6,670,986
5,384,648	5,691,823	5,996,499	6,181,362	6,371,026	6,550,388	6,684,783
5,384,899	5,691,828	5,998,067	6,181,439	6,377,739	6,564,018	6,704,123
5,412,491	5,696,393	6,003,442	6,186,068	6,387,597	6,567,713	

Creo, Inc.
3700 Gilmore Way
Burnaby, B.C., Canada
V5G 4M1
電話： +1.604.451.2700
FAX： +1.604.437.9891
http://www.creo.com
ドキュメント番号 731-00353A-JA
最終更新日：２００５ 年 ８ 月

Magnus 400 Quantum Family
安全上のご注意

このマニュアルで使用される記号 2

はじめに 3

装置の外観 4

設置時の安全上の注意 8

基本的な安全対策、およびレーザー周辺の安全対策 9

警告ラベル 15

Magnus 400 Quantum の警告ラベルの位置 21

MCU の警告ラベルの位置 26

ドラムの安全対策 29

ユニバーサル デブリス キャビネット（UDRC） 30

水冷システム 30

プレートの取り扱い 30

電源、給気管 32

リチウム電池 32





このマニュアルで使用される記号



危険：この記号は明らかに危険で、回避しないと死または深刻な怪我に至る状況を示します。この項目は、怪我の危険が伴う事故を警告するもので、物的な損害に限定される事故を警告するためには使用されません。



警告：この記号は潜在的に危険で、回避しないと死または深刻な怪我に至る可能性のある状況を示します。この項目は、怪我の危険が伴う事故を警告するもので、物的な損害に限定される事故を警告するためには使用されません。



注意：この記号は潜在的に危険で、回避しないと軽傷または中程度の怪我に至る可能性のある状況を示します。また、危険な行為や潜在的な物品損害の可能性を警告する場合もあります。



注意：注意する必要がある重要な追加情報を提供します。

はじめに

Magnus™ 400 Quantum プレートセッター（MCU 付きおよび MCU なし）の運用管理に先立ち、この「安全上のご注意」をよくお読みください。



注意：この資料は Magnus 400 Quantum および MCU 付き Magnus 400 Quantum を対象としたものです。

この製品はレーザー安全基準 IEC60825-1 および USA 21 CFR 1040 に基づく **クラス 1** レーザー製品です。したがって、「安全上のご注意」を守って運用していただく限り、危険なレーザー光が照射されることはありません。

Magnus 400 Quantum の「安全上のご注意」の要点



警告：レーザー光やその照射には、目に見えるものと見えないものがあります。

1. プレートセッターの外側ドア、および内部の保護壁はすべて、傷や割れがなく、完全な状態であることを確認してください。
2. レーザーその他のインターロック機構の強制解除はしないでください。
3. レーザー サーマル ヘッドとドラムの間に物をはさまないでください。
4. 内部のドアやカバーを開けないでください。工具を使用しないでください。
5. 上記のいずれかに問題がある場合はプレートセッターの使用をやめ、サービス エンジニアにお問い合わせください。

プレートセッターの設計、製造に当たっては、オペレータやサービス担当者を危険にさらすことのないよう、特段の注意を払いました。

プレートセッターの運用、管理に際しては、自分自身だけでなく周囲の人の安全も保つため、この「安全上のご注意」をよく読んで守ってください。

装置の外観

プレートセッター



図 1：Magnus 400 マニュアル ローダー プレートセッターの前面



図 2：プレートセッターの背面

図 3：この番号の図版はありません

MCU 付きプレートセッター



図 4：MCU 付き Magnus 400



図 5：トレイを引き出した状態の MCU



図 6：左ドアを開いた状態の MCU

設置時の安全上の注意

設置作業は認定サービス担当者にお任せください。

Magnus 400 Quantum プレートセッターの設置作業は専門の技術者が行います。この技術者は、レーザー システムの取り扱いや調整、プレートセッターの機構や電気系統に関して訓練を受け、必要な認定を受けています。



警告：専門技術者による設置作業が終わるまで、プレートセッターを電源につながないでください。



警告：Magnus 400 Quantum プレートセッターに関する技術サービスができるのは、必要な認定を受けたサービス担当者に限ります。



警告：Magnus 400 Quantum プレートセッターに MCU を装着する作業ができるのは、必要な認定を受けたサービス担当者に限ります。
同様に、MCU を取り外す作業ができるのも、必要な認定を受けたサービス担当者に限ります。

主電源系統の切り離し

プレートセッターの下部リア パネルにはディストリビューション ボックスがあり、**メイン サーキット ブレーカー**が入っています。また、リア パネルの両側には**電源オン／待機**ボタン（黄色）があり、どちらを押しても機能は同じです。

ドラム電源および**ドラム バキューム ポンプ電源**については、専用のブレーカーが**主電源**ブレーカーのそばにあります。



警告：主電源からの電力供給を完全に遮断するには、主電源ブレーカーを切る（「0」にセットする）か、主電源のプラグをコンセントから抜く必要があります。

空気圧の解除

空気圧をオフにするためには、給気を停止する必要があります。Magnus 400 Quantum は、側壁にあるフィルタ ユニットのバルブを通じて空気圧がかかるようになっています。このバルブを閉じると給気が停まります。

基本的な安全対策、およびレーザー周辺の安全対策

基本的な安全対策、およびレーザー周辺の安全対策のセクションでは、次のトピックについて説明します。

- サーマル イメージング レーザー ヘッド
- 筐体
- セーフティ インターロック
- 警告ラベル



警告：このマニュアルで指定されている以外のコントロールや調整を行ったり、手順を実行すると、危険な放射線にさらされる可能性があります。

プレートセッターには、プレートを露光するために、非常に危険度の高いレーザー システムが組み込まれています。ただし、プレートセッター全体は、レーザー安全基準 IEC60825-1 および USA 21 CFR 1040 に基づくクラス 1 レーザー製品です。オペレータおよびサービス エンジニアが「安全上のご注意」を守って運用していただく限り、危険なレーザー光が洩れることはありません。



警告：レーザー光やその照射には、目に見えるものと見えないものがあり、いずれも目や皮膚に深刻な影響を与えます。可燃性物質があれば火災につながる恐れもあります。**ごくわずかのレーザー光が目に当たっただけでも、また、それが光沢面／無光沢面からの反射光であっても、失明や視力低下に到ることがあります。**



警告：不審な点がある場合は、認定サービス エンジニアが正常であることを確認するまで、プレートセッターを操作しないでください。



警告：プレートセッターの電源がオンになっている間に設置場所に入らなければならない場合、以下に説明する中に 1 つでも不審な点があれば、あらかじめプレートセッターの電源を**オフ**にしてから入室してください。

サーマル イメージング レーザー ヘッド

Magnus 400 Quantum の内部には、非常に危険度の高いサーマル イメージング レーザー ヘッドが組み込まれています。ここには次の 2 種類のレーザー発光体があります。

- 書き込みレーザー（不可視）
- オート フォーカス用レーザー（可視、赤色）



警告：Creo サーマル イメージング ヘッドをプレートセッターの外部から、あるいはドアやパネルを開いた状態で操作しないでください。また、レーザー安全機構を解除しないでください。レーザー光が直接当たったり、光沢面／無光沢面から反射して当たったりすると、失明や皮膚障害に到ることがあります。また、可燃物があれば火災の恐れがあります。



危険：ごくわずかのレーザー光が目に当たっただけでも、また、それが光沢面／無光沢面からの反射光であっても、失明や視力低下に到ることがあります。

書き込みレーザー光は、目には見えません（クラス IV、波長約 830 nm）。

書き込みレーザーのインターロック機構は、一般の作業者、サービス担当者とも、決して解除しないでください。

オート フォーカス用レーザー光は赤色に見えます（クラス IIIB、波長約 670 nm）。

オート フォーカス用レーザーのインターロック機構は、認定サービス エンジニアが解除する場合があります。その際には、サービス安全マニュアルに記載された、安全な手順で実施することになっています。



危険：オート フォーカス用レーザーは、直接／間接を問わず、見ないようにしてください。レーザー光が直接／間接に目に入ると失明の恐れがあります。

筐体

レーザー インターロック機構とともに、レーザー光が洩れて周囲の人間に害を与えないよう保護する働きがあります。外部ドア、外部パネル、内部保護壁から構成されています。内部保護壁は、サービス エンジニアが取り外すことがありますが、正しい位置にはめて使わなければならない旨の警告ラベルが貼ってあります。内部保護壁は、プレートセッターの吸入／排出トレイや換気口、外部扉とパネルの隙間などから、レーザー光が洩れるのを防ぐ働きがあります。適切に保護機能が働くためには、外部筐体に内部保護壁を正しく取り付ける必要があります。



警告：いかなる場合でも、外部ドアや外部パネル、内部保護壁を、プレートセッターから外さないでください。



警告：保守サービス後、プレートセッターの電源をオンにする前に、サービス エンジニアは、外部ドアや外部パネル、内部保護壁がすべて完全で破損もなく、正しい位置にあることを改めて確認する必要があります。



危険：筐体に損傷があると、プレートセッターをオンにしたとき、外部ドアが閉じていても、数ワットの目に見えないレーザー光が洩れる恐れがあります。レーザー照射は目や皮膚に深刻な影響を与えます。ごくわずかのレーザー光が目に当たっただけでも、また、それが光沢面／無光沢面からの反射光であっても、失明や視力低下に到ることがあります。



注意：上面および前面のドアには、バネ式の開閉機構が組み込まれています。扉を開ける際には、頭を扉に**近づけない**よう注意してください。



警告：開閉に専用の道具が必要なドアや保護壁、パネルを開けないようにしてください。サイド ドア（上部リア ドアが閉じている場合）、レーザー源の保護壁、ディストリビューション ボックス、右サイド ドアの裏側にあるプリント配線板などがこれに該当します。



警告：工具を使用しないでください。

セーフティ インターロック

セーフティ インターロックは、プレートセッターの**レーザー**やその他の**機械**部分の異常による危険から身を守るための、**重要な**手段です。ただし、その安全機能を生かすためには、ここで解説している安全上の注意を守って運用する必要があります。



警告：プレートセッターや MCU 内部の部品や電線に触れた場合、セーフティ インターロックがあっても、**人体に高電圧が加わるのを防ぐことはできません。**ただし、専用の工具がない限り、これらの部品に触れることはできないようになっています。



警告：レーザー インターロックが働いてレーザー源を遮断するまでには、最大 2 秒かかります。したがって、扉を開いた直後は、プレートセッター内部に触れないようにしてください。

インターロック スイッチは、次のような場合に、レーザー システムや、ドラムその他のモーターの電源を切断するように設計されています。

- フロント ドア、上部リア ドア、サイド ドア、MCU の上部ドアが開いたとき
- リア パネル、下部フロント パネルが外れたとき
- MCU がプレートセッターから外されたとき
- MCU の左右のサイド カバーが外れたとき



警告：いかなる場合でも、**インターロック スイッチ**の強制解除はしないでください。

- 認定サービス担当者であっても、書き込みレーザーのインターロックを強制解除することはありませんが、オート フォーカス用レーザー、ドラム モーターや他の機械的インターロックについては、正しい手順に従って解除することがあります。

次の表に、プレートセッターの各部分に施された安全対策に関する情報を示します。オペレータは、インターロック スイッチの強制解除、強制解除スイッチの作動、工具を使っての操作はしないでください。

プレートセッターのインターロック機構とその位置

プレートセッター上の位置	機能	説明	サービス担当者による強制解除の可否
フロント ドア	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（2 個）	不可
下部フロント パネル	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（1 個）	不可
上部リア ドア	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（2 個）	不可
上部リア ドア	右：モーターの稼動 左右同時：モーターとオート フォーカス用レーザーを稼動	解除スイッチ（2 個）	可
背面パネル	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（1 個）	不可
プレートセッター左ドア	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（1 個）	不可
プレートセッター右ドア	レーザー、モーターの停止	インターロック スイッチ（1 個）	不可

MCU のインターロック機構とその位置

MCU 上の位置	機能	説明	サービス担当者による強制解除の可否
左側の内部カバー	レーザー、モーターの停止	レーザー インターロック スイッチ（2 個）	不可
左側の内部カバー	モーターの稼動	モーター インターロック スイッチ（1 個）	可

MCU 上の位置	機能	説明	サービス担当者による強制解除の可否
右側の内部カバー	レーザー、モーターの停止	レーザー インターロック スイッチ (2 個)	不可
右側の内部カバー	モーターの稼動	モーター インターロック スイッチ (1 個)	可
上部ドア	レーザー、モーターの停止	レーザー インターロック スイッチ (2 個)	不可
上部ドア	モーターの稼動	モーター インターロック スイッチ (1 個)	可
カセット トレイ	モーター停止	モーター用磁力式インターロック スイッチ	不可



警告：レーザー インターロックが働いてレーザー源を遮断するまでには、最大 2 秒かかります。したがって、扉を開いた直後は、プレートセッター内部に触れないようにしてください。



危険：扉やパネルが開いた状態でインターロック スイッチを強制解除したり、何らかの原因でインターロック機構が働かなくなったりすると、指をはさむなどの**機械的な危険**があるばかりでなく、数ワット程度のレーザー光（可視／不可視）が洩れる恐れがあります。**レーザー照射は目や皮膚に深刻な影響を与えます。ごくわずかのレーザー光が目に当たっただけでも、また、それが光沢面／無光沢面からの反射光であっても、失明や視力低下に到ることがあります。**



注意：書き込みレーザー インターロック機構には**ブザー**がついています。動作に異常があるとブザーが鳴り、書き込みレーザーは遮断されます。ただし、特にインターロック スイッチ 1 つだけに異常が発生した場合などは、必ず検出できるとは限りません。



警告：ブザーが鳴ったら直ちにプレートセッターを停止し、認定サービス エンジニアが問題ないことを確認するまでは使わないようにしてください。

警告ラベル

次のセクションでは、警告ラベルと、ラベルが貼られている位置を示します。

警告ラベルが正しく貼られていることを確かめ、交換が必要ならばサービス エンジニアに連絡してください。

注意：装置には地域に応じた言語の警告ラベルが貼ってあります。

警告：表示言語が適切でない場合は、サービス エンジニアに連絡してください。

警告ラベルは使用者およびサービス担当者の安全のためのものです。警告を決して無視しないでください。



ラベル 1：382-00894A



ラベル 2：382-00960A



ラベル 3：382-01057A



ラベル 4：382-01074A



ラベル 5：382-00986A



ラベル 8：382-00911A



ラベル 10：382-00945A



ラベル 12：382-01008A



ラベル 16：382-01020A



ラベル 19：382-01032A



374A7B678



374A9C009



374A7B951



382-01209A

Magnus 400 Quantum の警告ラベルの位置

警告：保護パネルと内部カバーを外した状態で警告ラベルの位置を示している図がいくつかあります。外すのに道具が必要なパネルやカバーは、一般の作業者は外さないようにしてください。



図 7：正面。ドアを開き、パネルを外してローディング トレイを引き出した状態

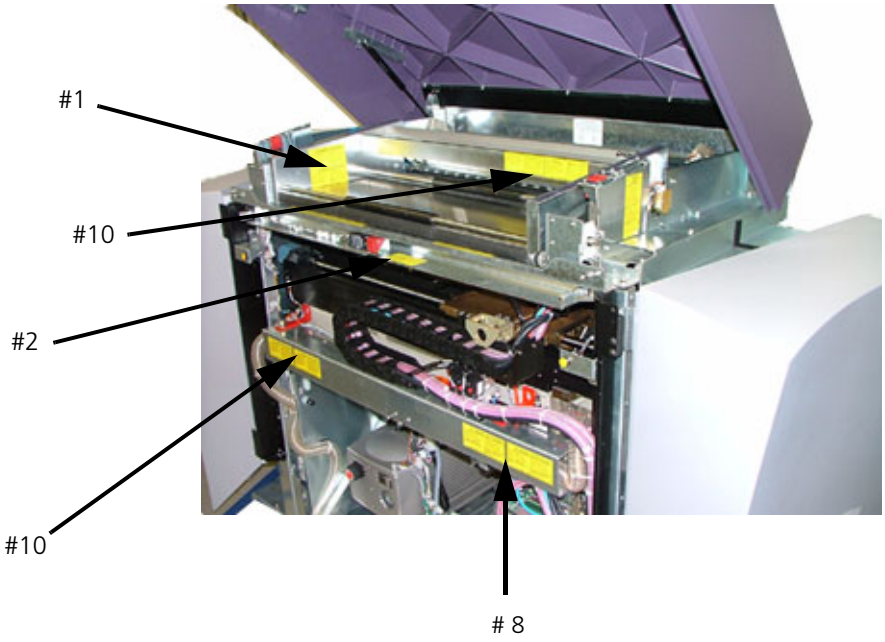


図 8：背面。上部ドアを開き、パネルを外してアンローディング トレイを引き出した状態

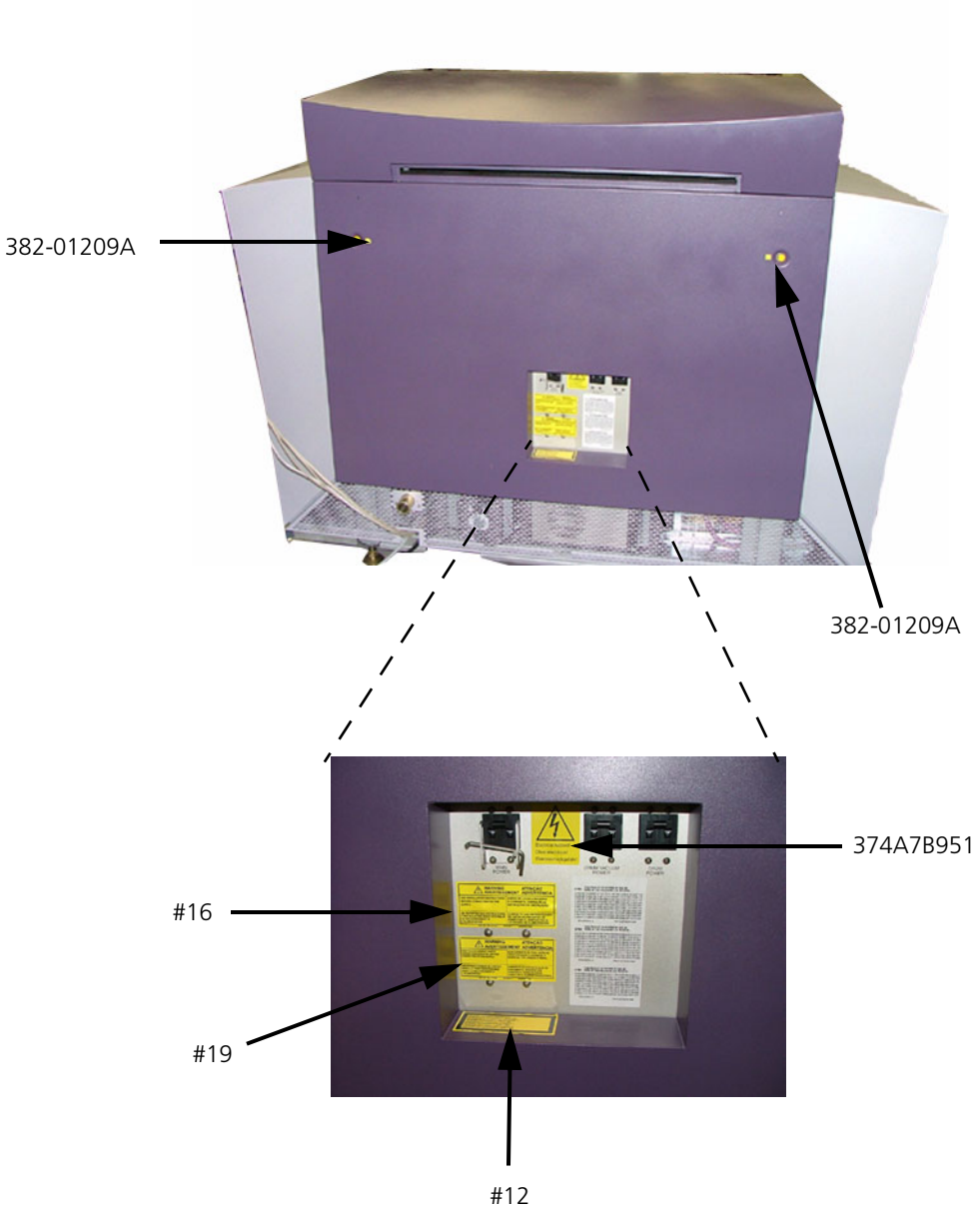


図 9：背面。パネルを閉じた状態

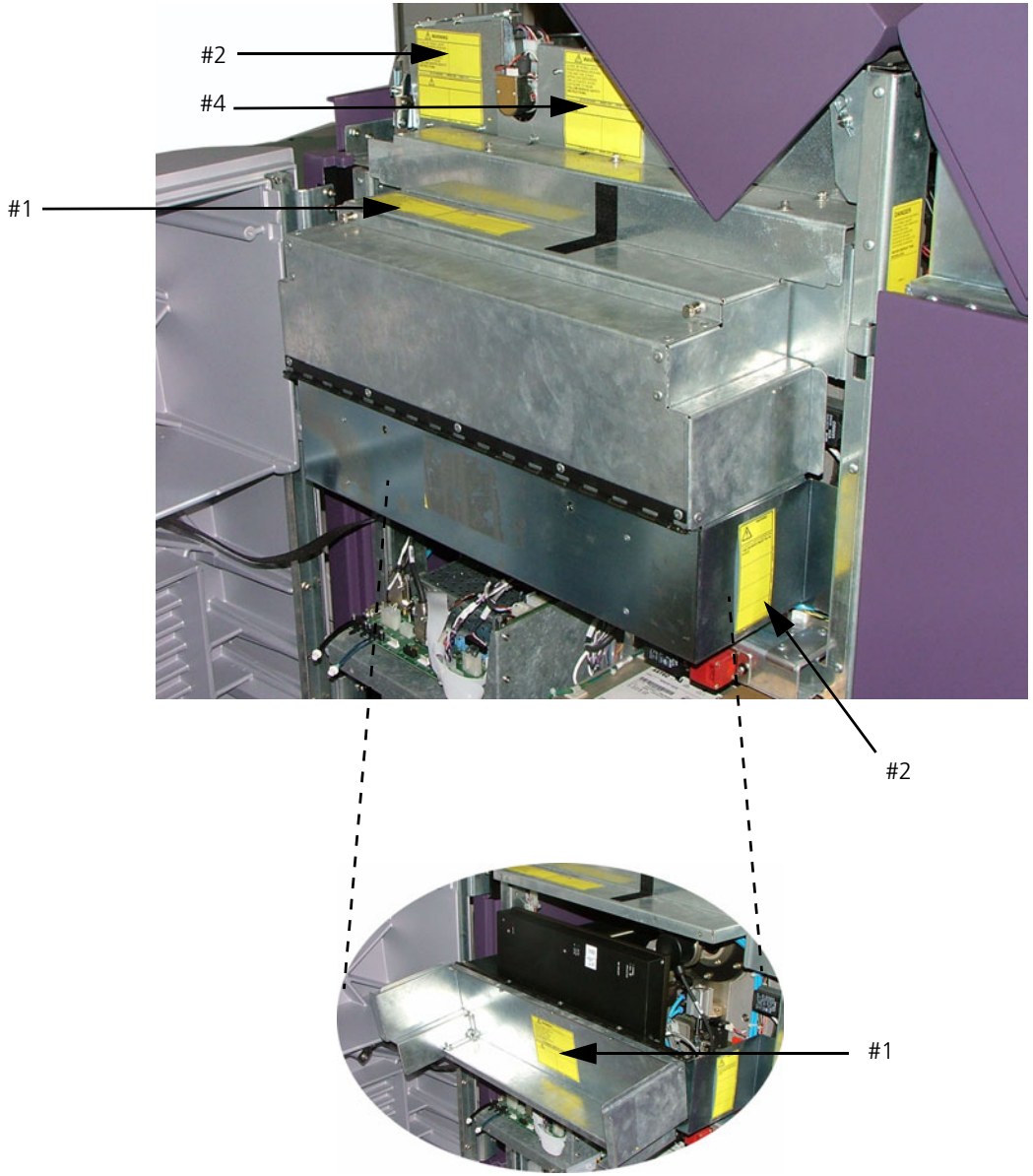


図 10：左サイド ドアを開いた状態

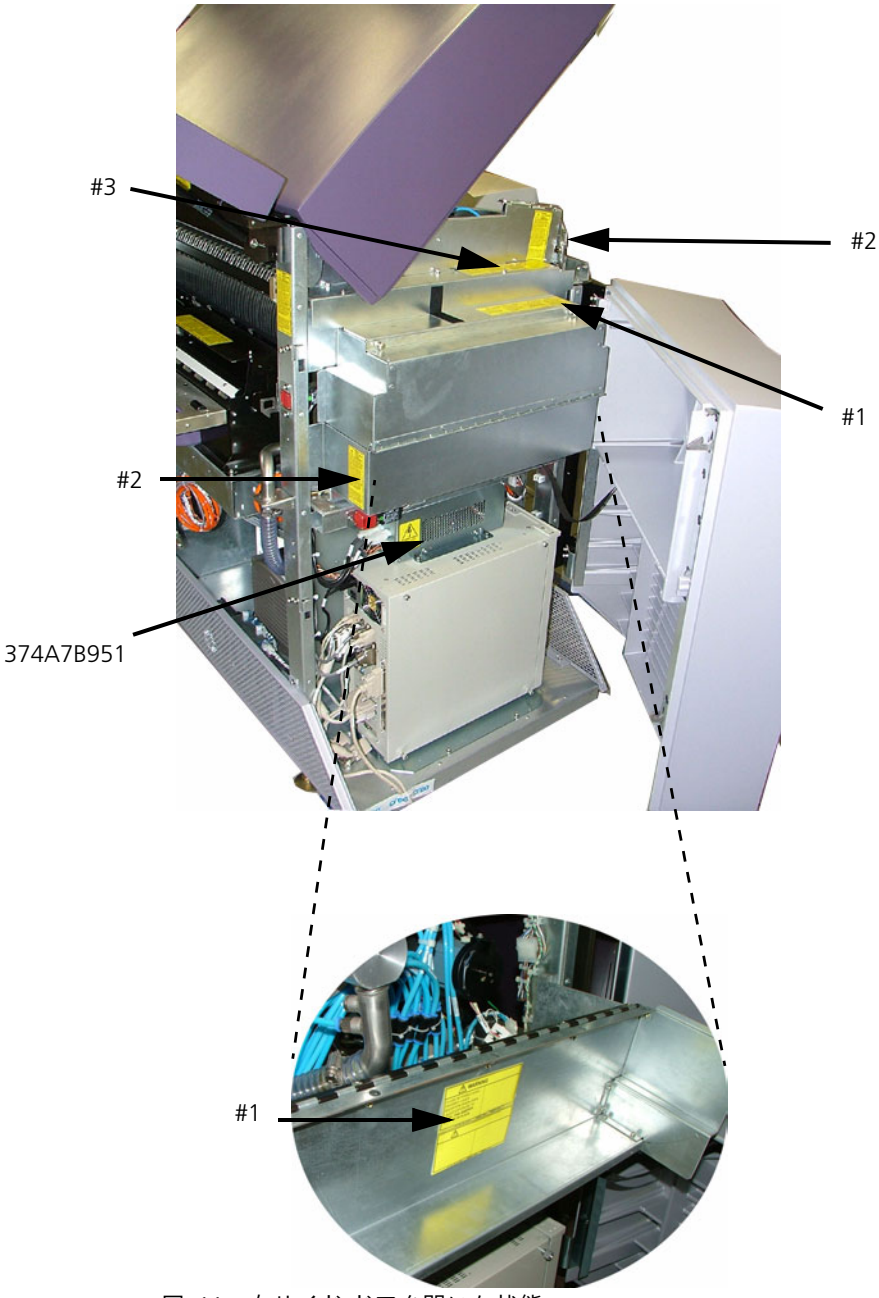


図 11：右サイド ドアを開いた状態

MCU の警告ラベルの位置

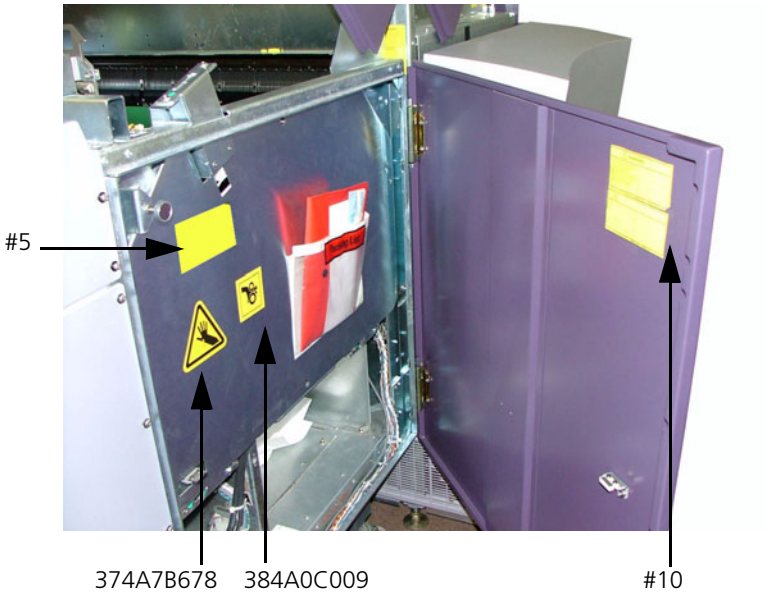


図 12：MCU の右サイド ドアを開いた状態

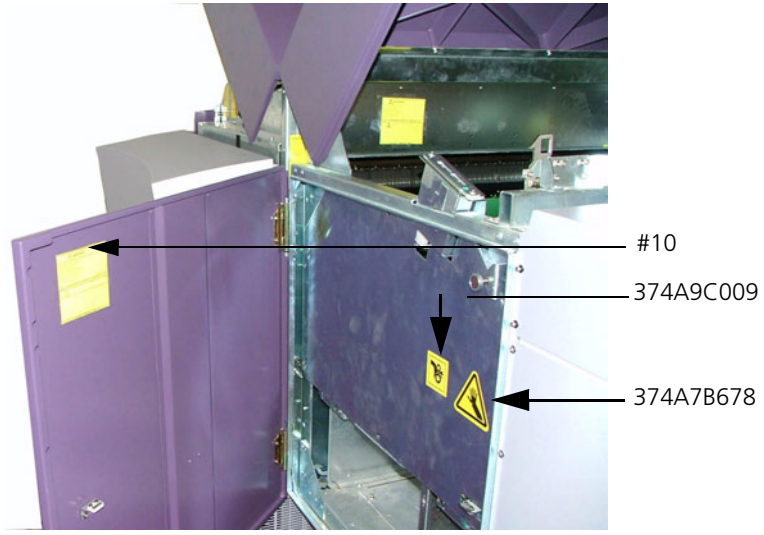


図 13：MCU の左サイド ドアを開いた状態



図 14：MCU の右側面。右サイド ドア、上部ドアを開き、右側パネルを外した状態

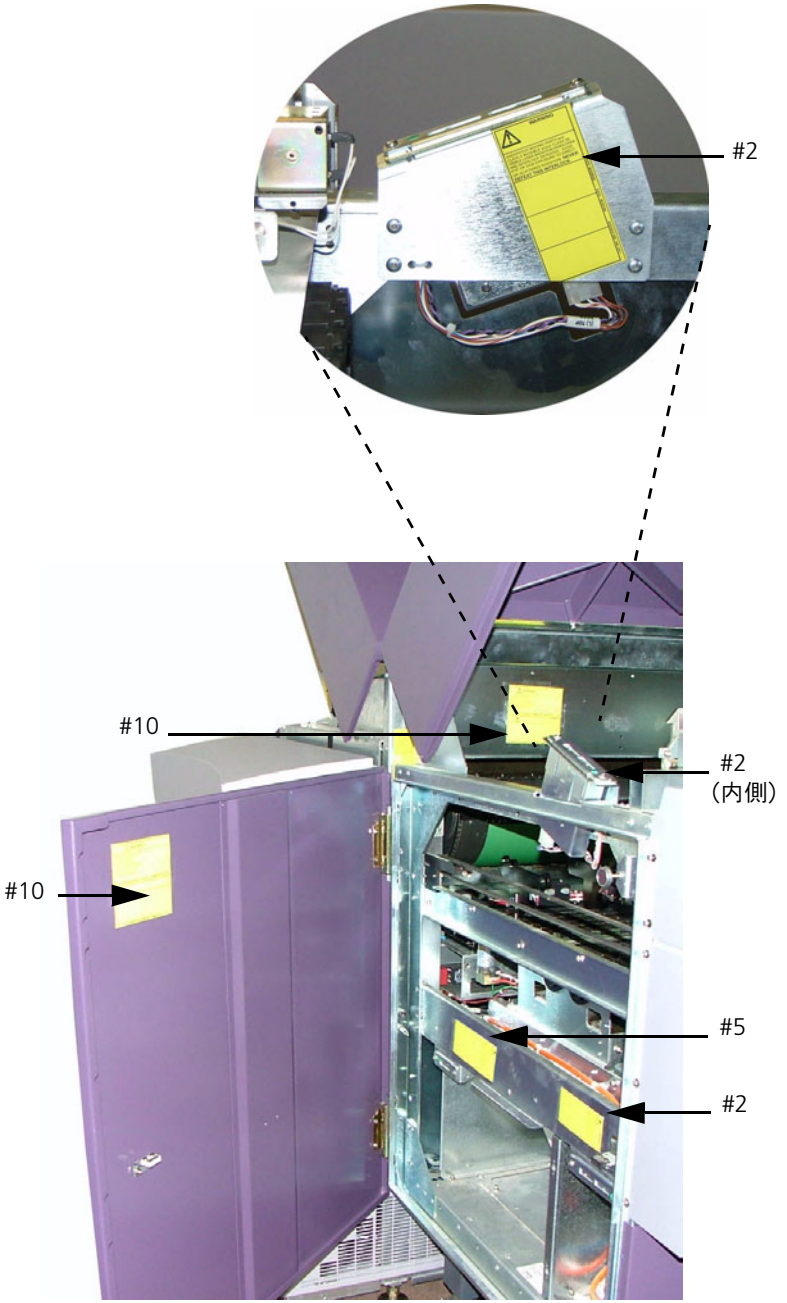


図 15：MCU。左サイド ドア、上部ドアを開き、内部左側パネルを外した状態

ドラムの安全対策

Magnus 400 Quantum プレートセッターの内部ではドラムが回転しています。ロードされたプレートはドラムに巻きつき、その後露光、アンロードされます。

ドラムは通常、1 分間に **450** 回転します。ドラムに物が当たると、回転につれてプレートセッター内部に入り込んで、安全装置、レーザー ヘッドその他の故障の原因になります。また、強制的に上部ドアが開いたり、ドアを貫通して飛び出したりすることがあります。

フロント ドア、上部リア ドア、MCU 上部ドアの開閉には、Magnus Controller を使います。操作によりコイルに電流が通って磁界が生じ、ロックが外れてドアが開きます。実際に開くまでに、ドラムはほとんど静止しているはずです。



警告：扉のロックが外れた後、ドラムが完全に静止するまでに **3 秒以上**かかるようであれば、修理が必要です。電源を切り、サービス エンジニアに連絡してください。

回転する**ドラム**に巻き込まれて怪我をする恐れがあるので、オペレータ、サービス エンジニアとも、以下に説明する注意事項を守ってください。



警告：指や手をドラム付近に差し込まないようにしてください。隙間にはさまれて抜けなくなる恐れがあります。



警告：プレートセッターの筐体内や上に、道具や部品などを置かないでください。筐体内に入り込み、プレートセッターの安全システムを破損したり、作業者やサービス担当者を危険にさらしたりする恐れがあります。



警告：いかなる場合でも、インターロック スイッチを強制解除**しないで**ください。



警告：サービス エンジニアがドラムのインターロック機構を強制解除して扉を開いた場合、プレートセッターの**正面には立たない**でください。また、動いている部品には**触れないで**ください。



警告：詰まったプレートを取り除くなどのためカバーを開く必要がある場合、ドラムその他の可動部品にはさまれることのないよう、衣服その他にも注意してください。ネクタイを外し、長い袖はまくり上げ、アクセサリーも外し、長い髪はまとめてください。

ユニバーサル デブリス キャビネット（UDRC）

UDRC はプレートセッターに接続されて、Magnus 400 Quantum の一部を成します。プレートセッターの動作中、ほこりや煙、汚染物質、気化した有機溶剤などが発生するので、これを濾過して取り除く装置です。

フィルタの交換はサービス エンジニアに依頼してください。



警告：フィルタ装置は所定の技術安全規則に基づいて製造されています。ただし、フィルタの取り扱いを誤ると、死傷事故や物的損害を引き起こす恐れがあります。

水冷システム

プレートセッターには、レーザー サーマル ヘッドを冷却するための水冷システムが組み込まれています。一般の作業者が自分で整備できるような箇所はありません。全体が密封されているので、冷却液が洩れることはないはずです。万一洩れている場合はプレートセッターの電源を切り、サービス エンジニアに連絡してください。



危険：冷却液が洩れている状態で電源を入れると、感電や火災の恐れがあります。

プレートの取り扱い



注意：プレートは縁が鋭利なので、素手ではなく手袋をはめて取り扱ってください。



注意：MCU に装着後はプレートに触れないでください。カセット トレイ（引き出し）およびそのカバーを閉じると、プレートは自動的にロードされます。

露光の準備が整うと、プレートは自動的にロードされます。また、露光が終わると、背面の排出トレイから自動的にアンロードされます。



警告：プレートは自動的にアンロードされるので、排出口の近くには立たないでください。



注意：カセット トレイ（引き出し）を閉じる際、指をはさまれないよう注意してください。

MCU を使う場合、プレートは 50 枚まで積み上げられ、かなりの重量になります。



注意：プレートを積み上げる際は、怪我をしないよう特に注意してください。

詰まったプレートの除去

プレートセッター内に詰まったプレートを取り除く際は、特に注意が必要です。



警告：プレートを取り除く作業に先立ち、メイン サーキット ブレーカーにある**主電源**をオフにしてください。



警告：プレートを取り除く際は、ドラムその他の可動部分にはさまれる恐れがあるので、ネクタイやアクセサリーは外しておいてください。また、長い袖はまくり上げ、長い髪はまとめておいてください。

プレートをカットしてしまうことなく、そのままの状態で取り除くようにしてください。

電源、給気管



警告：サービス エンジニアが設置した電源装置を交換しないでください。電源コードの配線を変えないでください。給気管の位置を変えないでください。

リチウム電池

プレートセッターにはリチウム電池が使われています。この電池を使用者が交換することは**できません**。認定サービス担当者に依頼してください。



警告：電池を正しく交換しないと爆発の恐れがあります。